学校番号	1009

令和８年度　(学)総合

教科	(学)総合	科目	産業社会と人間	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「自分の生き方・働き方を主体的に考える力」を育てるための授業です。
内容も現代社会を生きるうえで欠かせないテーマを扱います。
正解を決めるための授業ではなく、自分の考えを深め、他者の言葉を聞き、様々なことに関心を持って、みんなで考えていく授業です。
自分がどう生きたいのかを考えられるように、この授業で得たことは常に振り返りながら進めていきましょう。

2　学習の到達目標

・自分の生き方、働き方を主体的に考える力を育む
・多様な職業や働き方を知り、将来のキャリア形成に必要な態度を身につける
・社会の一員としての責任や協働の重要性を理解する

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	異文化理解、人権、SDGｓ、働くことの意味、進路選択の仕組み、情報リテラシーを体系的に理解し、現代社会を生きるうえで必要な基礎知識として身に付ける。	自己分析を通して自分の価値観や適性を理解し、異文化理解や人権の視点を踏まえながら、進路や働き方を主体的に考え、根拠を持って判断する。またそういった考えを適切に表現する力を育てる。	多様な文化や価値観を尊重しながら学びに向かい、ＳＤＧｓや人権を意識して社会の課題に関心をもって、自分の進路を主体的に考える姿勢を育てる。
上に示す観点に基づいて、学年末に学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	多文化理解	異文化理解を深め、多国籍社会の現状を知る 人権・多様性の視点から社会を捉え、マイノリティの視点を理解する	a:多国籍社会の現状について整理し、異文化の特徴や価値観の違いを理解する b:異文化の違いが生まれる背景を理解し、関わり方について根拠を示して述べられる c:異文化に対して偏見なく学ぼうとする	ワークシート レポート	ワークシート レポート	グループワーク レポート
	社会理解	働くことの意味を知り、キャリア教育の基礎をつくる 働くことと社会のつながりを考え、自己の進路を考える基礎をつくる	a:働くことの目的や社会との関係を理解する b:社会変化が働き方に与える影響を考察することができる c:社会の課題に関心を持ち、自ら調べようとする	ワークシート レポート	ワークシート レポート	レポート
2学期	情報リテラシー	情報リテラシーの基礎を身につけ、社会の仕組みを理解する	a:情報の信頼性を判断する基準を理解する b:情報の比較、それをもとに意見をまとめることができる c:情報を正しく扱おうとする	ワークシート レポート	ワークシート レポート	グループワーク レポート
	自己理解	自分の興味・価値観・適性を把握し、自己の進路と科目選択の関係を認識する	a:自己の興味、価値観、適性を整理する自己分析について理解する b:自己分析により、自身の長所・短所を理解し、将来像を考察する c:自分の特性を理解しようとする	ワークシート レポート	ワークシート レポート	レポート
	職業選択	職業選択の基礎を学び、自分の進路を考える	a:自己の特性から職業を調べることができる b:自分に合った職業を選び、科目選択をすることができる c:進路について主体的に考えようとする	ワークシート レポート	ワークシート レポート 発表	レポート 発表
3学期	協働	SDGs などの社会課題をテーマとして、協働して課題解決を考える力を育む	a:課題解決のための情報収集、整理ができる b:グループワークを通して、自分の意見を適切に表現できる c:他者を尊重し、自身の役割を責任もって果たそうとする	グループワーク レポート	グループワーク レポート 発表	グループワーク レポート 発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度